

議第126号

令和4年度 下呂市水道事業会計補正予算（第3号）

第1条 令和4年度下呂市水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和4年度下呂市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

		支	出	
(科目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款	水道事業費用	1,254,070 千円	8,644 千円	1,262,714 千円
第1項	営業費用	1,167,692 千円	8,644 千円	1,176,336 千円

第3条 予算第4条本文括弧書き中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額101,714千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金79,827千円及び消費税資本的収支調整額21,887千円で補てんするものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額122,473千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金97,340千円及び消費税資本的収支調整額25,133千円で補てんするものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収	入	
(科目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款	資本的収入	498,690 千円	15,000 千円	513,690 千円
第2項	負担金	9,372 千円	15,000 千円	24,372 千円

		支	出	
(科目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款	資本的支出	600,404 千円	35,759 千円	636,163 千円
第1項	建設改良費	235,465 千円	35,723 千円	271,188 千円
第2項	企業債償還金	364,939 千円	36 千円	364,975 千円

令和4年11月30日提出

下呂市長 山内 登

令和4年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画

収益の収入及び支出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 水道事業費用			1,254,070	8,644	1,262,714	
	1. 営業費用		1,167,692	8,644	1,176,336	
		1. 原水及び浄水費	241,546	8,450	249,996	
		3. 総 係 費	192,615	194	192,809	

資本の収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的収入			498,690	15,000	513,690	
	2. 負担金		9,372	15,000	24,372	
		1. 負 担 金	9,372	15,000	24,372	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的支出			600,404	35,759	636,163	
	1. 建設改良費		235,465	35,723	271,188	
		1. 改 良 費	234,370	35,723	270,093	
	2. 企業債償還金		364,939	36	364,975	
		1. 企業債償還金	364,939	36	364,975	

令和4年度 下呂市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー:		
当年度純利益		△ 357,009
減価償却費		581,247
貸倒引当金の増減額(△は減少)		△ 4,493
賞与引当金の増減額(△は減少)		△ 382
長期前受金戻入額		△ 199,619
受取利息及び受取配当金		△ 532
支払利息		47,159
資産減耗費		640
未収金の増減額(△は増加)		5,940
前払金の増減額(△は増加)		△ 1
未払金の増減額(△は減少)		△ 12,044
小計		60,906
利息及び配当金の受取額		532
利息の支払額		△ 47,159
業務活動によるキャッシュ・フロー		14,279
II 投資活動によるキャッシュ・フロー:		
有形固定資産の取得による支出		△ 246,553
工事負担金の受入による収入		24,343
分担金の受入による収入		3,800
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 218,410
III 財務活動によるキャッシュ・フロー:		
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入		164,100
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△ 364,975
他会計からの出資による収入		321,038
財務活動によるキャッシュ・フロー		120,163
IV 資金増加(減少)額		△ 83,968
V 資金期首残高		1,008,148
VI 資金期末残高		924,180

給 与 費 明 細 書

1. 特 別 職

区 分	職員数 (人)	給 与 費							共済費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	期末手当 (千円) 年間支給率 (月分)	調整手当 (千円)	寒冷地 手 当 (千円)	その他 の手当 (千円)	計 (千円)			
補正後	長 等										
	議 員										
	その他の 特別職	13	264					264		264	
	計	13	264					264		264	
補正前	長 等										
	議 員										
	その他の 特別職	13	180					180		180	
	計	13	180					180		180	
比 較	長 等										
	議 員										
	その他の 特別職	0	84					84		84	
	計	0	84					84		84	

令和4年度 下呂市水道事業予定貸借対照表
(令和5年3月31日)

単位:千円

	資 産 の 部		
1. 固定資産			
(1)有形固定資産			
イ 土地	506,336		
ロ 建物	△ 159,504	413,051	
ハ 構築物	11,865,807		
減価償却累計額	△ 3,453,555	8,412,252	
ニ 機械及び装置	2,394,227		
減価償却累計額	△ 1,335,462	1,058,765	
ホ 車両運搬具	5,656		
減価償却累計額	△ 5,373	283	
ヘ 工具器具及び備品	51,395		
減価償却累計額	△ 21,186	30,209	
ト 建設仮勘定		36,524	
有形固定資産合計			10,457,420
(2)無形固定資産			
イ 電 話 加 入 権		41	41
無形固定資産合計			41
固定資産合計			10,457,461
2. 流動資産			
(1)現金預金			924,180
(2)未収金			52,633
貸倒引当金			2,300
(3)貯蔵品			8,901
(4)前払金			42,761
(5)その他流動資産			5,000
流動資産合計			1,035,775
資産合計			11,493,236

		負債の部	資本の部		
3. 固定負債					
(1) 企業債					
イ 建設改良費等の財源に充てられたるための企業債		2,742,510			
固定負債合計		2,742,510			
4. 流動負債					
(1) 企業債					
イ 建設改良費等の財源に充てられたるための企業債		344,185			
(2) 未払金		81,613			
(3) 引当金		4,628			
イ 賞与引当金		901			
ロ 法定福利引当金		5,000			
(4) その他流動負債					
流動負債合計		436,327			
5. 繰延収益					
(1) 長期前受金					
イ 国庫補助金		803,130			
ロ 工事負担金		875,620			
ハ 受贈財産評価額		891,377			
ニ 県補助金		1,990,713			
長期前受金合計		4,560,840			
(2) 長期前受金収益化累計額					
イ 国庫補助金		△ 319,802			
ロ 工事負担金		△ 320,808			
ハ 受贈財産評価額		△ 137,748			
ニ 県補助金		△ 360,601			
長期前受金収益化累計額合計		△ 1,138,959			
繰延収益合計		3,421,881			
負債合計		6,600,718			
6. 資本金					
7. 剰余金					
(1) 資本剰余金		14,809			
イ 受贈財産評価額			14,809		
資本剰余金合計					
(2) 利益剰余金		80,686			
イ 減債積立金		52,561			
ロ 建設改良積立金		△ 1,310,846			
二 当年度未処分利益剰余金			△ 1,177,599		
利益剰余金合計			△ 1,162,790		
剰余金合計			4,892,518		
資本合計			11,493,236		
負債資本合計			6,055,308		

令和4年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

●重要な会計方針に係る事項に関する注記

1.固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

定額法を採用している。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。

建物 16～60年

構築物 5～60年

機械及び装置 6～20年

車両及び運搬具 4～5年

工具器具及び備品 5～15年

(2)無形固定資産

定額法を採用している。

2.重要なリース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3.引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(2)退職給付引当金

岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金(一般負担金)のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担(収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む)をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(3)賞与引当金、法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4.消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

●予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,192,543千円である。

●セグメント情報に関する注記

1. 下呂市水道事業では、水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、水道事業及び簡易水道事業の2つを報告セグメントとしている。各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の地区において水道水を供給する業務
簡易水道事業	萩原、小坂、下呂(一部)、金山、馬瀬地区の各地域において水道水を供給する業務

2. 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	(単位 千円)		
	水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	201,139	382,174	583,313
営業費用	275,968	853,543	1,129,511
営業損益	△ 74,829	△ 471,369	△ 546,198
経常損益	△ 66,546	△ 290,463	△ 357,009
セグメント資産	3,339,251	8,153,985	11,493,236
セグメント負債	988,128	5,612,590	6,600,718
その他の項目			
他会計繰入金	-	321,038	321,038
減価償却費	130,027	451,220	581,247
特別損失	-	-	0
固定資産増加額	41,763	204,790	246,553

●その他の注記

1. 賞与引当金の目的使用による取崩について

当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として8,454千円を支給するため、賞与引当金4,948千円、法定福利費引当金963千円を取り崩す。

令和4年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画明細書

収益的收入及び支出

支 出		(単位:千円)						
款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1.	水 道 事 業 費 用		1,254,070 (46,049)	8,644 (776)	1,262,714 (46,825)			
	1.	営 業 費 用	1,167,692 (46,049)	8,644 (776)	1,176,336 (46,825)			
		1. 原水及び浄水費	241,546 (21,796)	8,450 (767)	249,996 (22,563)	委 託 料	8,450	浄水場施設管理委託料 3,164 施設業務委託料(簡易水道) 5,286 計 8,450
		3. 総 係 費	192,615 (10,863)	194 (9)	192,809 (10,872)	報 酬	84	上下水道運営委員報酬(簡易水道) 84
						備 消 品 費	110	備消耗品費 40 備消耗品費(簡易水道) 70 計 110

()内は仮払消費税

資本的収入及び支出

収 入		(単位:千円)						
款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1.	資本的収入		498,690 (409)	15,000 (0)	513,690 (409)			
	2.	負 担 金	9,372 (29)	15,000 (0)	24,372 (29)			
		1. 負 担 金	9,372 (29)	15,000 (0)	24,372 (29)	負 担 金	15,000	その他(不課税)簡易水道 15,000

()内は借受消費税

支 出		(単位:千円)						
款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1.	資本的支出		600,404 (21,389)	35,759 (3,246)	636,163 (24,635)			
	1.	建設改良費	235,465 (21,389)	35,723 (3,246)	271,188 (24,635)			
		1. 改 良 費	234,370 (21,304)	35,723 (3,246)	270,093 (24,550)	工 事 請 負 費	35,723	一般改良工事 20,723 施設整備工事(簡易水道) 15,000 計 35,723
	2.	企業債償還金	364,939	36	364,975			
		1. 企業債償還金	364,939	36	364,975	企業債償還金	36	企業債償還金(簡易水道) 36

()内は仮払消費税

地方債の前々年度末及び前年度末現在高並びに当該年度末現在高見込調

(単位:千円)

区 分	前々年度末 現 在 高	前 年 度 末 現 在 高	当 該 年 度 中 増 減 見 込		当 該 年 度 末 現 在 高 見 込 額	(参 考) 当 該 年 度 利 子 見 込 額
			当 該 年 度 中 起 債 見 込 額	当 該 年 度 中 元 金 償 還 見 込 額		
上 水 道 事 業 債	788,650	745,510	0	43,900	701,610	11,704
簡 易 水 道 事 業 債	2,864,895	2,542,060	164,100	321,075	2,385,085	34,972